



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第6号

令和5年(2023年) 6月27日(火)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



「そわか」を実践できた6月になりましたか

6月1日(木)の月頭集会で話をした「そわか」を覚えていますか、そして、実践していますか。「そわか(薩婆訶)」とは、もともとお経(仏教)でよく唱えられる「ものごとが成就する」といった意味の言葉です。そこで「そわか」の「そ」は「掃除」「わ」は「笑い」「か」「感謝」とします。掃除をよくする人は、身のまわりや心まできれいな人、笑える人は、相手を受け入れることのできる肯定的な人、感謝できる人は「ありがとう」が素直に言える人ということになります。

つまり、「そわか」を実践している人は、「ひたむきで明るくさわやかですてきな人」ということです。梅雨でじめじめした天気はまだまだ続きそうです。6月の締め「そわか」を実践する錦中生が増えることを願っています。

余談ですが、6月のある日、掃除が終わった職員室で笑い声がします。「何か楽しいことがあったの」と尋ねると、「『そわか』の『わ』を実践しています」と返ってきました。ありがたいと感じる校長がそこにいました。

参観授業・進路説明会にお越しいただき、ありがとうございました

6月14日(水)に1・2年生は参観授業、3年生は進路説明会を実施しました。多くの保護者の方々に参加いただきました。ありがとうございました。1年生は「自然教室のまとめ」、2年生は「津和野一日研修のまとめ」自分たちが行事を通して感じたことや今後の生活に生かしていきたいことを発表しました。すてきな経験になったようです。



3年生の進路説明会では岩国市内の5つの高等学校とさらに今年は島根県立吉賀高等学校もお招きし、校長先生をはじめとする先生方から、各学校の特色等を説明していただきました。

覚悟を決めていかないといけない3年生、今回の進路説明会で聞いた内容を確認するためにも是非気になる高等学校の体験入学等には積極的に参加すること、「百聞は一見にしかず」です。体験入学には各学校の締め切り等があるはずなので、忘れないように!!君たちならできる!



「よりよい家庭学習」について議論しました

6月20日(火)、令和5年度の生徒総会を開催しました。各専門委員会の昨年度活動報告、本年度の活動計画、予算案を審議した後、「よりよい家庭学習」について議論しました。特に①めやす時間②置勉③タブレットの活用の3点について、議論を深めていきました。



錦中生が考える錦中生の課題として「家庭学習」があるからこそ、生徒総会の議題になったと思います。家庭学習は基本個人に任せられるものです。しかし、「自分一人ではなかなか進まない、だからこそみんなでどうしていくべきか考えたい」「家庭学習を団体戦で!」という思いをみなさんの話し合いを聞きながら、感じました。



みなさんから出た意見を集約して、今後、生徒会執行部から提案があります。「よりよい家庭学習」を錦中生みんなで進めていきましょう。

校長のあいさつでは、ケネディ第35代アメリカ大統領が就任した際にアメリカ合衆国の国民に演説した内容を話し、「錦中があなたたちに何かをしてくれることを期待するのではなく、あなたたちが錦中のために何ができるのかを考え、行動してほしい」と訴えました。



この生徒総会を通して「誰から何かをしてもらい喜ぶ」のではなく、「誰かのために何かをして喜ぶ」ことの深さを感じ、錦中生が「すてきな大人」へ成長することを願っています。君たちならできる!

家庭学習についてという議題に対して、しっかり考えることができたし、発表することもできたので、良かったです。よりよい錦中になるようにがんばりたいです。(3年男子の感想)

「変心ノート」提出が 4 冊ありました

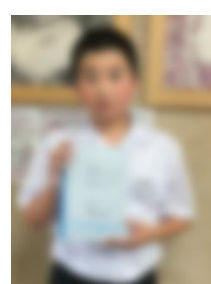
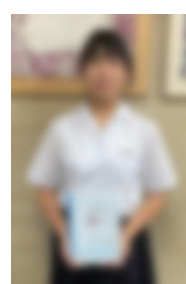
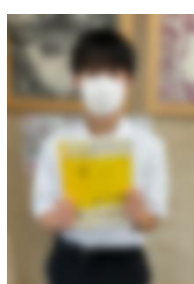
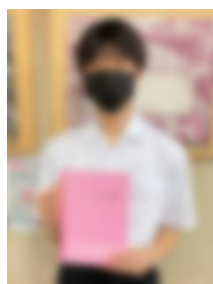
5月の月頭集会で錦中生に呼びかけた「変心ノート」ですが、4名の錦中生が校長室に持ってきました。

第1号は2年生のFさん、

第2号は2年生のYさん、

第3号は1年生のMさん、

第4号は1年生のKさんです。それぞれがすてきな「変心ノート」に仕上がっています。



「よりよい家庭学習」を進めていくうえで、是非「変心ノート」を活用してください。

令和5年度中に100冊以上、これが校長の掲げる目標です。君たちならできる!